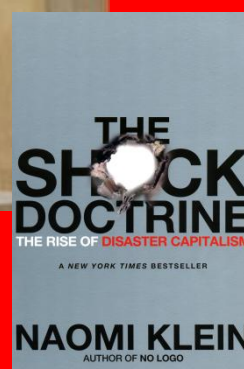


唯物論研究協会第36回総会・研究大会プレ企画

映 画 上 映 と ト ー ク の タ べ

『ショック・ドクトリン』

監督:マイケル・ウィンターボトム&マット・ホワイトクロス



映画『ショック・ドクトリン』とは？

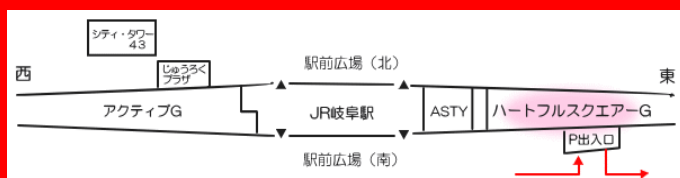
原作はナオミ・クラインの世界的ベストセラー『ショック・ドクトリン』(岩波書店)。ミルトン・フリードマンらによって提唱された新自由主義(ネオリベラリズム)。政府による市場への介入を否定し、福祉国家の解体を唱えるそのラディカルな経済思想が、いかにして政界を席卷するようになったのか、本作品では軍事独裁化のチリから 9.11 以後のイラクまで、戦争やインフレ、自然災害などの危機を利用し、市場原理主義を推進してきた歴史を振り返る。

配給・提供 パスレレ 2009年78分。

2013年10月18日(金)18:50-

ハートフルスクエア G 大研修室

(JR 岐阜駅つづき 2F)



18:50-19:00

主催者より:竹内章郎(唯物論研究協会
委員長、岐阜大学教授)

19:00-20:20

映画上映

20:20-20:50

トーク:森千香子(一橋大学准教授)

資料代 ¥500

(定員 100名 先着順)